

資料

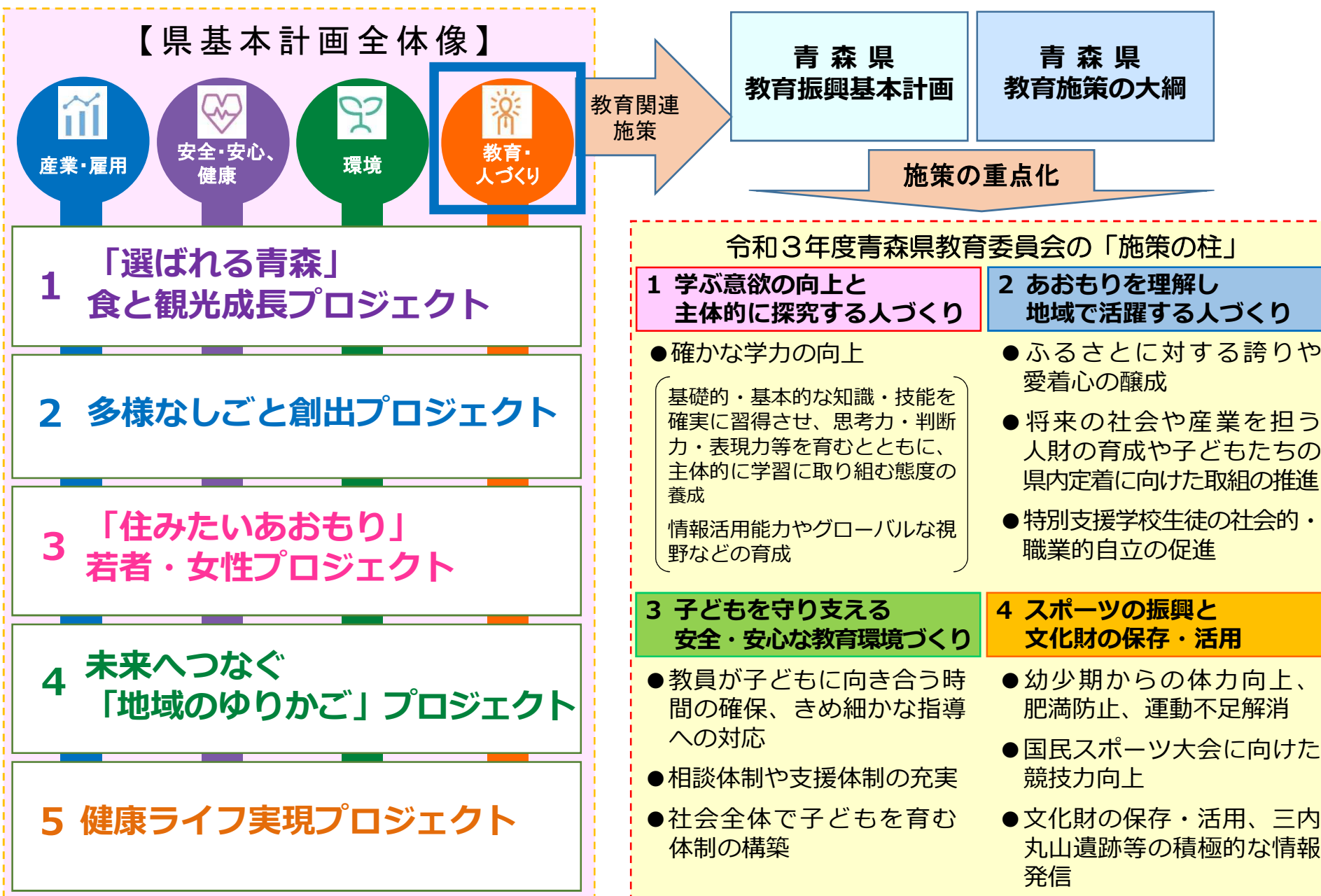
第15回青森県総合教育会議

本県教育の現状と課題を踏まえた
教育施策の方向性について

説明資料

令和3年10月19日

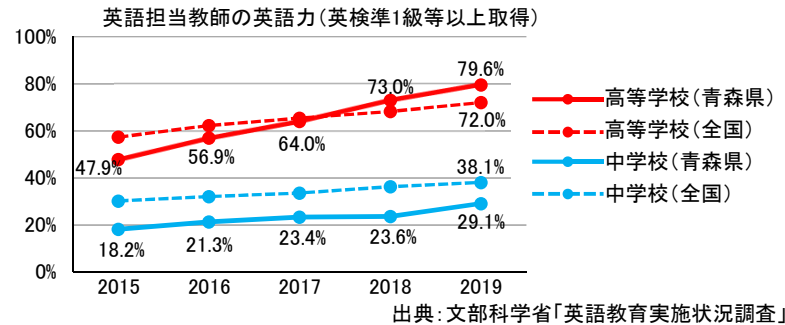
教育施策の位置付け



1 学ぶ意欲の向上と主体的に探究する人づくり

現 状

○英語教育について

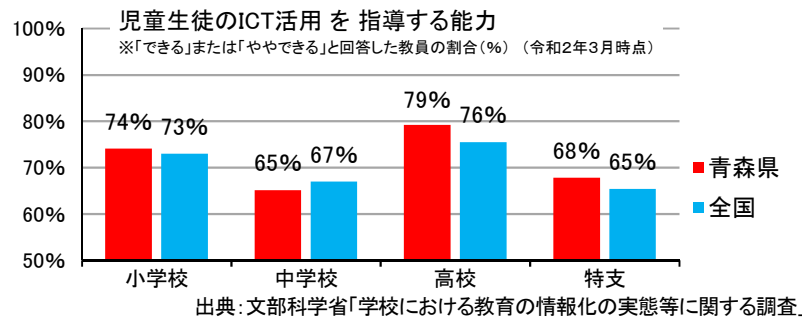


○グローバル人材の育成について

	3ヶ月以上の留学	3ヶ月未満の研修旅行	留学したい生徒
青森県	2人	178人	1,606人(回答者の30.3%)

出典: 文部科学省「高校における国際交流等の状況調査(2019年)」

○教員のICT活用指導力の向上について



○防災教育について

	地域の行政機関と共同訓練を実施している学校	
	小学校	中学校
青森県	16.4%(47校)	23.7%(37校)
全国	33.2%	29.0%

出典: 文部科学省「学校安全の推進に係る取組状況調査(2019)」

課 題

- 新学習指導要領に基づく英語教育の充実、幅広い教養や課題発見・解決能力等を身に付けたグローバル人材の育成
- ICTを活用した学習活動の充実や主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
- 大川小事故の教訓を踏まえた学校防災体制の強化

取組の方向性

- 教員の英語力・指導力向上と英語教育における小中連携を図るための研究協議会の実施、支援訪問の実施
- 国際バカロレアの理念に基づき、生徒がグローバルに活躍するために必要な諸能力を身に付けられる学習の充実、台湾の高級中学等との協働学習の推進
- 教員を対象とした研修会の実施、ICT活用の実践事例等を蓄積・共有するシステムの構築
- 防災教育モデル指定校による地域や行政と連携した防災教育モデルの構築、学校防災リーダー養成研修会の開催

2 あおもりを理解し地域で活躍する人づくり

現
状

○県内定着促進について

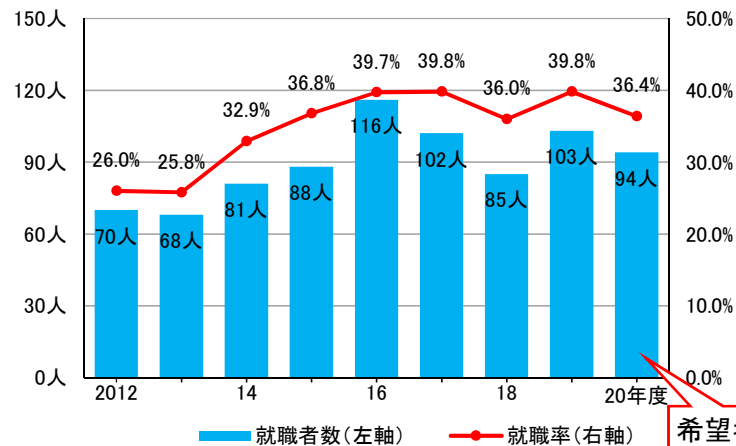
新規高等学校卒業者の県内就職率について

卒業年月	県内 就職希望者	県内 就職内定者	県内 就職者
	前年5月時点	当年3月末時点	当年6月末時点
平成31年3月	62.8%	53.3%	53.5%
令和2年3月	63.1%	53.1%	53.1%
令和3年3月	64.1%	57.0%	57.2%
令和4年3月	68.1%	—	—

※公務員、自営等の就職希望は除かれている
出典：青森労働局

○特別支援学校における職業教育について

特別支援学校高等部生徒の就職状況



希望者の約9割が就職

課
題

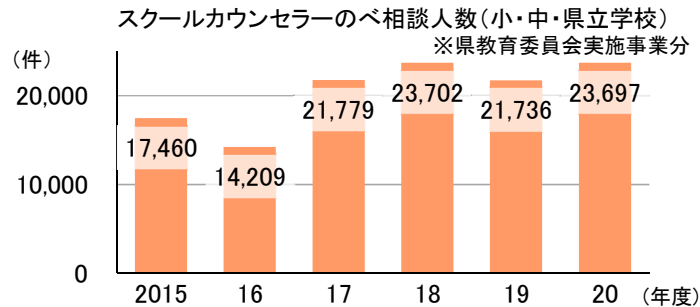
- 地域に愛着を持たせ、地域課題解決能力や郷土への貢献意欲を育むための学習の充実
- 生徒とその保護者に県内の産業・仕事に対する理解を深めてもらうこと
- 産業教育における人財の育成
- 地域の将来を担う人財が育成される仕組みづくり
- 特別支援学校児童生徒の進路実現のための体制整備、キャリア教育及び職業教育の充実

取
組
の
方
向
性

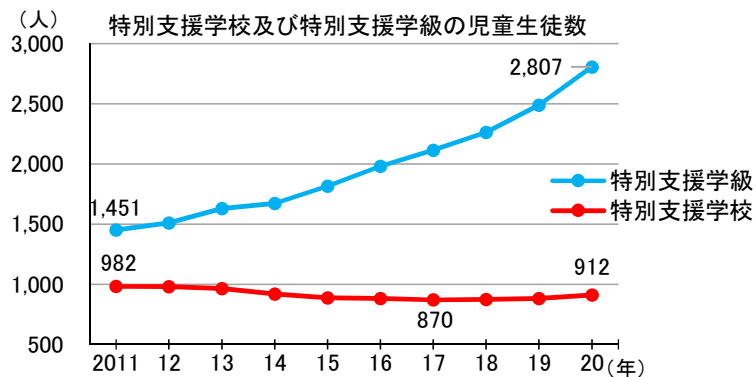
- 県立高等学校における地域理解を深める探究的な学習の推進、就職支援員による県内定着促進の充実・強化
- 第32回全国産業教育フェア青森大会を通じ、地元産業の研究、県内産業教育機関やオンリーワン企業のPRを実施
- 若者が多様な大人との交流を通じて地域を学び、キャリア形成を図るための地域活動の企画・実践
- 「特別支援学校技能検定」を通じた、企業・関係団体等との連携による職業教育の充実等

3 子どもを守り支える安全・安心な教育環境づくり(1)

○いじめ防止対策について



○特別支援教育について



○医療的ケア児への対応について

医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律の公布
(R3.6.18公布、R3.9.18施行)

【法の目的】

医療的ケア児及びその家族に対する支援に関し、基本理念を定め、国、地方公共団体等の責務を明らかにすること等としたもの。

※「医療的ケア」とは、人工呼吸器による管理、^{かくたん}喀痰吸引その他医療行為のこと

課題

- 学校のいじめ防止対策の充実
- 特別支援学校における教育相談対応の充実、発達障害等の児童生徒に対する校内支援体制の充実、特別支援教育巡回相談の周知・充実
- 医療的ケア児支援法の公布を受けた、医療的ケアを必要とする幼児児童生徒への対応の充実

取組の方向性

- 各学校におけるいじめ事案への適切な組織対応力の向上、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの効率的・効果的な配置・派遣
- 特別支援学校のセンター的機能強化に向けた、教育相談及び特別支援教育の専門性向上と関係機関等の連絡・調整機能の強化
- 医療的ケアを必要とする幼児児童生徒への保護者付添の負担解消に向けた取組の推進

現
状

3 子どもを守り支える安全・安心な教育環境づくり(2)

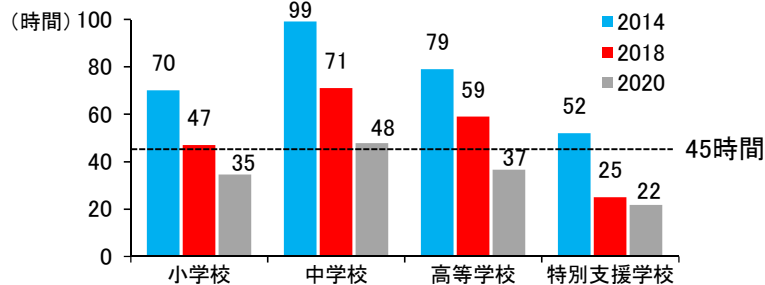
○少人数学級編制について

あおもりっ子育みプラン21（学級編制基準引き下げ状況）

年度		H13	H14	H15	H16~22	H23	H24~26	H27	H28~R2	R3	R4
小学校	1年	40人	33人								
	2年	40人		33人							
	3年	40人				33人					
	4年	40人						33人			
	5年	40人								33人	
	6年	40人									33人
中学校	1年	40人		33人							
	2・3年	40人									

○学校における働き方改革について

教諭・講師の月当たり時間外勤務時間

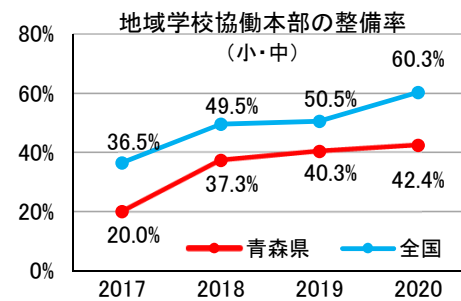


○コミュニティ・スクールについて

県立学校における導入状況

高等学校	黒石
特別支援学校	八戸盲・八戸聾
	弘前聾
	青森第一高等養護
	浪岡養護
	森田養護
	八戸高等支援

○地域学校協働活動について



出典：文部科学省「地域と学校の連携・協働体制の実施・導入状況」

課題

- 少人数学級編制の継続・今後の拡充
- 学校における教職員の働き方改革の推進
- 県立学校におけるコミュニティ・スクールの拡充
- 市町村における地域学校協働活動の促進

取組の方向性

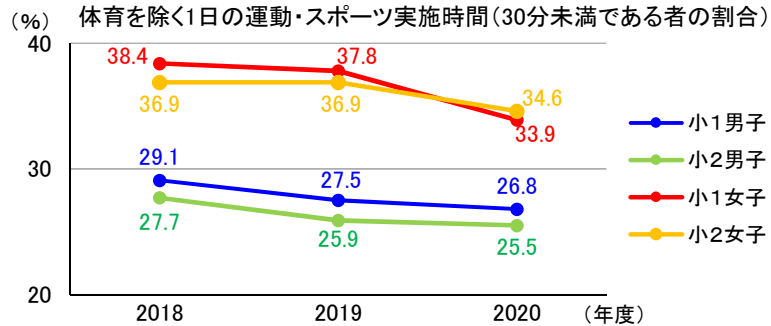
- 少人数学級編制の今後の拡充について国の動向も踏まえ引き続き検討
- スクールサポートスタッフや部活動指導員等の外部人材の配置を推進
- 県立学校におけるコミュニティ・スクールの拡充検討
- 県内市町村に対する地域学校協働活動モデル実践成果の普及啓発による、地域学校協働本部の設置促進

現
状

4 スポーツの振興と文化財の保存・活用(1)

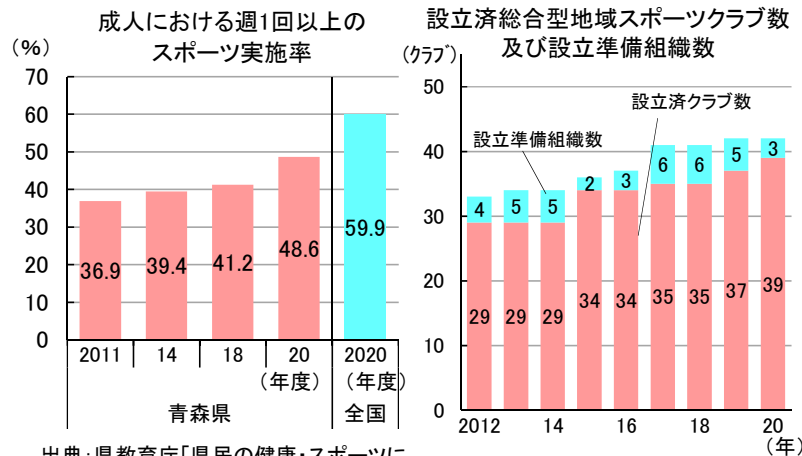
現
状

○体育・健康教育について



出典: 県教育庁「令和2年度児童生徒の健康・体力」

○スポーツ振興について



出典: 県教育庁「県民の健康・スポーツに関する意識調査」
スポーツ庁「スポーツの実施状況等に関する世論調査」

○競技力向上対策について

	強化拠点校(クラブ)	強化指定選手
令和3年度	70団体	98名(30競技)

青森県競技力向上対策本部による指定

課
題

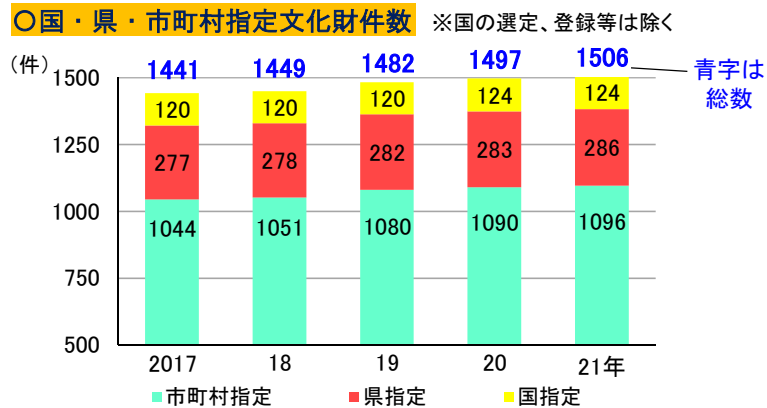
- 小学生の体力向上、肥満防止に向けた取組の更なる推進
- 幅広い世代でのスポーツを通じた健康づくり推進
- 第80回国民スポーツ大会の本県開催等を見据えた継続的な競技力の向上

取
組
の
方
向
性

- 楽しい体育へ向けた授業改善のための小学校教員を対象とする研修の実施、学校・家庭における運動実施時間増加に向けた取組の推進
- 総合型地域スポーツクラブの活動充実、地域の実情を踏まえ総合型地域スポーツクラブを拠点とする運動・スポーツ活動の活性化
- 強化拠点校(クラブ)や強化指定選手の活動支援をはじめとする有望選手・優秀指導者の確保・強化策を通じた効果的な競技力向上に向けた取組の充実

4 スポーツの振興と文化財の保存・活用(2)

現
状



○世界遺産登録について

「北海道・北東北の縄文遺跡群」が7月27日、ユネスコ世界遺産委員会において世界遺産登録決定



課
題

- 文化財の活用や保護意識の醸成、地域全体での継承
- 「青森県文化財保存活用大綱」に基づく保存・活用の推進、文化財保護法改正に伴う幅広く文化財を保護するための枠組みの整備
- 三内丸山遺跡の保存・活用の充実強化
- 埋蔵文化財調査センターに保管されている遺物の効果的な活用

取
組
の
方
向
性

- 授業で活用できる地域の文化財に関する学習・体験プログラムを活用した取組の実施
- 各市町村と連携した保存・活用の推進、指定文化財以外の地域の文化財の幅広い保存・活用
- 三内丸山遺跡来場者のニーズに応じたサービスの充実、資料のデジタル化や多言語化など情報提供の充実及び利便性の向上
- 県民に「地元の縄文」の価値や魅力を伝えるため、体験学習会やデジタル展示室の開設等、県教育委員会が保管する遺物の活用を通じた文化財保護意識の醸成